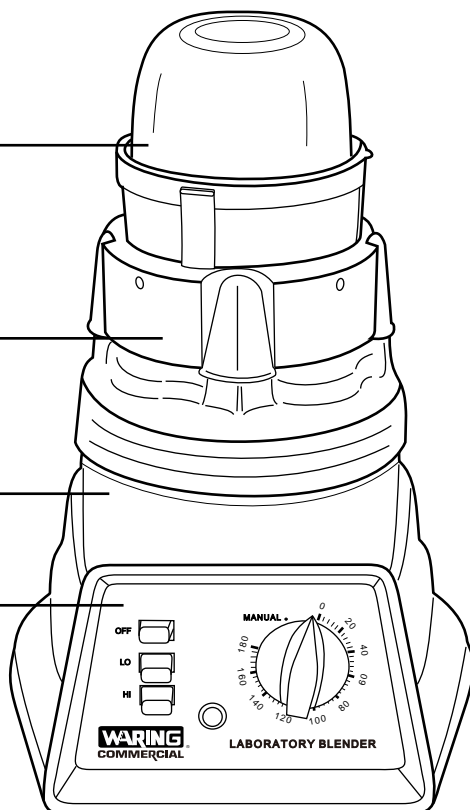
# J-SPEC BLENDER

# 7010JMC

# 取扱説明書

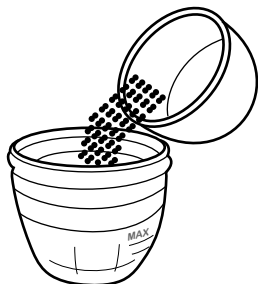
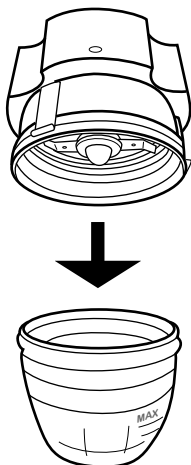
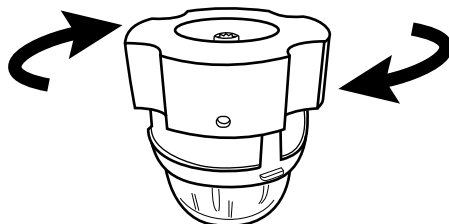
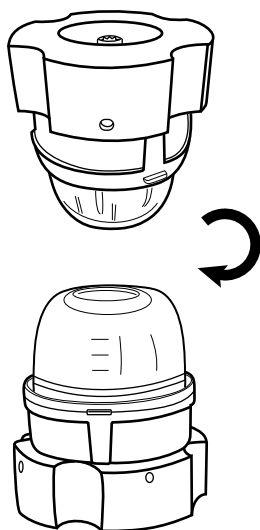
OSAKA CHEMICAL CO.,LTD.

# ワーリング J-SPEC ブレンダー

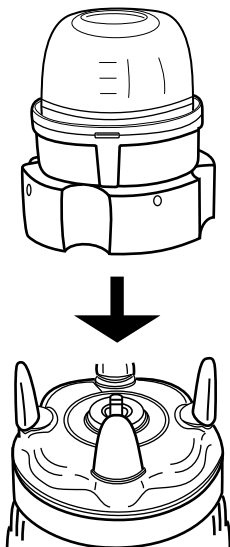
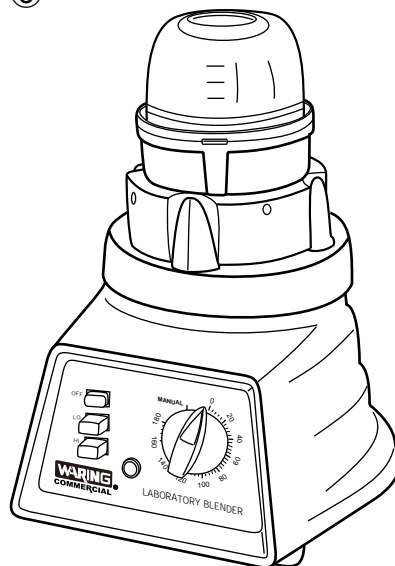
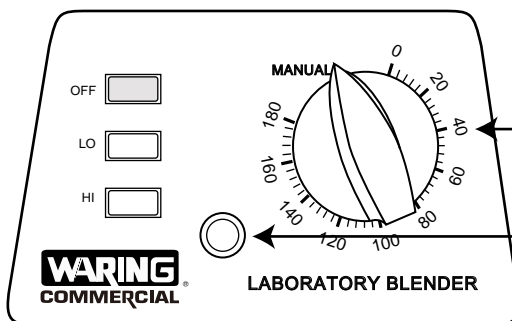
この度はワーリング J-SPEC ブレンダーをご購入いただき、 誠に有難うございました。
本機を正しく事故のないようにお使いいただく為に、 ご使用前に必ずお読み下さいますようお願い申し上げます。

## 仕様

| | |
|---|---|
| 型式 | 7010JMC |
| 電源 | AC100V，50/60Hz，300W |
| 回転数 | Low・・・18,000rpm　Hi・・・22,500rpm |
| タイマー | 180 秒 (3 分 ) |
| 寸法 | 185mm x 205mm x 270mm(H) |
| 重量 | 3.43kg |
| 付属品 | 容器 75mL ( ガラス製 )、 カッター組込み、 ベースセット済み |

図 -B

①

②

③

④

⑤

⑥

図 -C
操作パネル
OFF ------切
LO --------低速
HI --------高速
OFF
LO
HI
MANUAL
0
20
40
60
80
100
120
140
160
180
タイマー
警告ランプ
WARING
COMMERCIAL
LABORATORY BLENDER

# 操作手順

◎ 先ず初めに、 図 -A より本体③の操作パネル④の OFF ボタン ( 赤色 ) が下に押し込まれた位置にあるかを確認して下さい。 もし、 OFF ボタンが上に上がっていたら OFF ボタン ( 赤色 ) を下に押し込んで下さい。( 操作パネル　図 -B 参照 )

◎ 2 ページの図 -B ①のように粉砕する試料を容器の中に入れます。 乾燥物を粉砕する場合、試料は容器容量の 3 分の 1 程度で行って下さい。

◎ 図 -B ②～③のように容器の粉砕槽のネジ部を合わせて粉砕槽を時計回り ( 右回り ) に回して、きちんと締めます。 ゆるい場合は試料が漏れてしまう可能性があります。

◎ 図 -B ④～⑤のように容器を逆さまにして、 本体の支柱に白いベースアダプターの掘り込み溝に合わせてセットして下さい。

◎ 準備が整ったらコンセントに電源コードのプラグを差し込んで下さい。

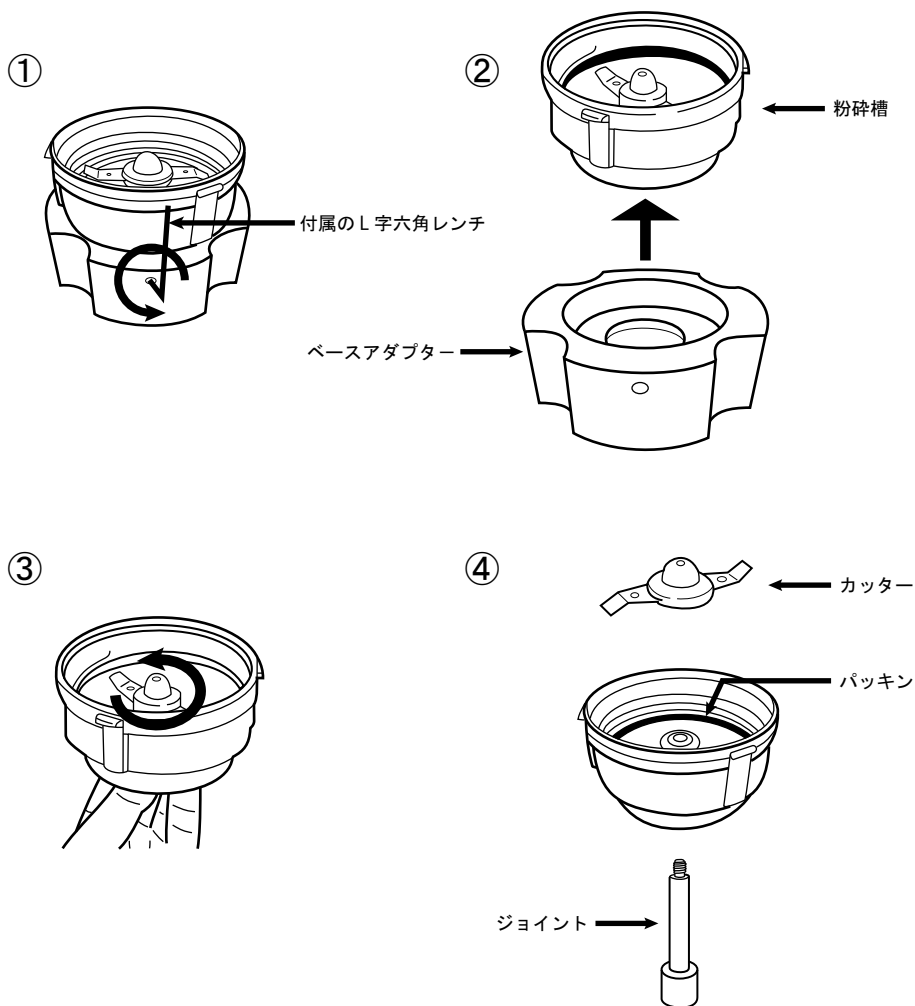
◎ 本機を稼動させる場合、 ボタンは必ず最初は「LO」( 低速 ) から始めて下さい。 決して「HI」( 高速 ) から始めないで下さい。 最初から「HI」( 高速 ) で運転するとモーターに負荷がかかり機械が大きく振動して転倒し、 機械の損傷及び怪我の原因になることがありますので十分ご注意下さい。 又、この機械を運転中は容器の上部に手を添えて機械の安定を維持して下さい。

◎ タイマーを使用せず、 手動で操作する時はダイヤルを「MANUAL」 にセットして下さい。

◎ タイマーを使用して運転する時はダイヤルを希望の秒数に合わせてから「LO」ボタンを押下して運転して下さい。 その際 20 秒以下にセットする時は一度 20 秒以上にダイヤルを回してから、20 秒以下にダイヤルをセットするようにして下さい。

◎ 作業が終わったら OFF ボタン ( 赤色 ) を押して運転を止めて下さい。( タイマーを使用して自動的に運転が止まった場合は警告ランプが赤色に点灯します。 OFF ボタンを押下すれば消灯します。 )そして、 コンセントからプラグを外して下さい。

◎ モーターの回転が完全に止まったのを確認してから容器セットを本体から取り外して下さい。容器、 カッター、 パッキンやベース等部品は、 使用後洗浄し ( 中性洗剤以外の洗剤の使用不可 ) よく乾燥させた後、 保存して下さい。 その際、 皿洗い機での洗浄やオーブンでの乾燥はお避け下さい。

◎ 本体の水洗いは絶対にしないで下さい。 ショート、 感電等、 故障の恐れがあります。

粉砕槽の分解掃除

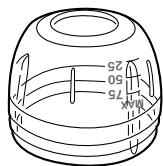
◎ 図 -D ①のように、 白いベースアダプターの側部にある 3 カ所の六角ネジを付属のＬ字六角レンチで反時計回り ( 左回り ) に回して緩めて下さい。

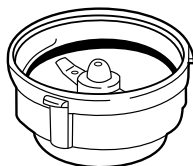
◎ 3 カ所とも緩めると、 図 -D ②のように白いベースアダプターと粉砕槽が分離出来ます。

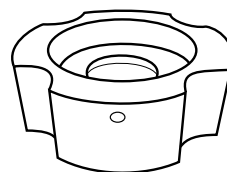
◎ 次に粉砕槽の裏側のジョイントを手で押さえ、 カッターを指で持って、 左回しに強く回すとカッターが外れます。外したカッターを洗って下さい。 その際ジョイントは抜かないで下さい。

◎ パッキンは、 外しやすくする為に水をかけてよく濡らしておきます。
パッキンの周上内側の一部に小さな窪みがありますので、 そこに爪楊枝等を差し込んで引っ掛けて外します。 外したパッキンを洗って下さい。

◎ 粉砕槽を洗う場合、 ジョイントを抜かないように手で押さえて洗って下さい。

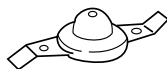
# 交換部品表

小ガラス容器（75mL）

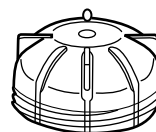
型番：PN-J54　¥1,500

粉砕槽（カッター付き）

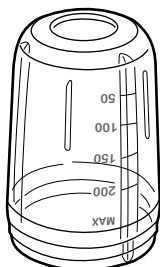
型番：PN-JWC　¥14,000

ベースアダプター（レンチ付）

型番：PN-JWA　¥22,000

粉砕槽用パッキン

型番：PN-J52　¥600

粉砕槽用カッター

型番：PN-J56　¥1,500

ミクロン容器
（メタアクリル製）

型番：PN-J55　¥3,000

大ガラス容器（260mL）

型番：PN-J51　¥2,500

# 注意事項

◎ 機械の改造はしないで下さい。 火災、 感電、 怪我の原因になります。

◎ 電源コードや電源プラグが傷んだり、 コンセントの差込がゆるい時は、 使用しないで下さい。 感電、 ショート、 発火の原因になります。

◎ 本体を水につけたり、 水をかける等は絶対にしないで下さい。 ショート感電の原因になります。

◎ 干し椎茸の塊や根昆布等、 非常に硬いもの、 千切り大根等の繊維質の強い試料の粉砕はしないで下さい。 カッターの破損の原因になります。

◎ 容器を本体にセットする時は正しい位置にしっかりと置いて下さい。

◎ ガラス製容器を使用する場合、 降下、 上昇の温度差が 40℃以上の急激な冷却や加温をしないで下さい。 破損の原因になります。

◎ 運転作業は平らで安定したところで行ってください。

◎ 容器の取り付け、 取り外し時は必ず電源プラグをコンセントから取り外してから行って下さい。

◎ 試料を入れない状態での空回しは絶対にしないで下さい。

◎ 屋外では使用しないで下さい。

◎ 容器内のカッターは鋭利で危険です。 取り扱いには十分ご注意下さい。

◎ 稼働中は容器の中に手や指、 箸、 スプーン等は絶対に入れないで下さい。

◎ 試運転する場合は容器に半分程度水を入れて行って下さい。

◎ 一回の運転は 3 分以内で行って下さい。 連続的に使用する場合は、 3 分運転すれば暫く(5 分～ 10 分 ) 停止してから再度運転して下さい。